

市立病院の概要について

目 次

I 市立病院の沿革	1
II 市立病院等の概要	2
1 医療センター	2
2 八幡病院	4
3 門司病院	6
4 看護専門学校	8
III 決算状況の推移	10
参考1 主な経営指標の推移	11

I 市立病院の沿革

- ・ 昭和38年 2月10日 北九州市の発足
旧市時代からあった門司・小倉・若松・八幡・戸畑の5つの総合病院と旧五市共立結核療養所の第一松寿園(門司)・第二松寿園(若松)の計7病院を引き継ぐ
- ・ 昭和39年 1月18日 北九州市衛生局病院課として発足
4月 1日 病院事業に地方公営企業法を一部適用
- ・ 昭和42年 10月14日 市議会において病院事業の財政再建の申し出を議決
11月 1日 北九州市病院局の設置
病院事業に地方公営企業法を全部適用
自治大臣が北九州市病院事業を財政再建企業に指定
- ・ 昭和43年 1月30日 自治大臣が北九州市病院事業財政再建計画を承認
4月 1日 病院事業の経営健全化を図るため、単純労務職員266名を減員し、給食、清掃、警備等を民間委託
- ・ 昭和48年 3月31日 第二松寿園(若松)を廃止し、第一松寿園(門司)に統合
4月 1日 第一松寿園を市立療養所松寿園に改称
- ・ 昭和51年 3月30日 自治大臣が病院事業財政再建計画の期間1年延長を承認
- ・ 昭和52年 4月 1日 市立病院の診療報酬点数表請求事務を民間委託
- ・ 昭和53年 3月31日 病院事業財政再建計画の期間満了
- ・ 平成 3年 7月 1日 小倉病院を市立病院群の中核病院として位置付け、「医療センター」に改称
- ・ 平成 4年 4月 1日 医療センターに感染症病棟を開設
- ・ 平成 5年 9月30日 療養所松寿園の全面廃止
10月 1日 門司病院に結核病棟を開設
- ・ 平成14年 4月 1日 戸畑病院を廃止し、医療法人共愛会(現:社会医療法人共愛会)へ譲渡
- ・ 平成20年 1月31日 「北九州市病院事業経営改革プラン」を策定
- ・ 平成21年 4月 1日 門司病院に指定管理者制度を導入
(指定管理者:特定医療法人茜会、指定期間:10年)
- ・ 平成23年 4月 1日 若松病院を廃止し、学校法人 産業医科大学へ譲渡
- ・ 平成29年 10月 5日 「新北九州市病院事業経営改革プラン」を策定

II 市立病院について

市立病院では、がん医療、周産期医療、救急医療、小児医療など地域に必要とされる質の高い医療を提供するとともに、地域の医療機関等との機能分担や相互連携の充実・強化を図るため、各市立病院の状況に応じた取り組みを進めている。

1 医療センター

(1) 概要

「地域がん診療連携拠点病院」、「総合周産期母子医療センター」、「第二種感染症指定医療機関」の指定を受けており、地域の中核的な病院として、がん診療、周産期母子医療、感染症医療など高度で専門的な医療を提供している。

高度で専門的な医療を担うとともに、地域医療支援病院として、地域の医療機関との連携の一層の強化・充実を目指している。

(2) 経営形態

北九州市病院局の直営

(3) 病床数（稼働）

585床（一般569床、感染症16床）

(4) 診療科目

25科 内科、心療内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腫瘍内科、糖尿病内科、緩和ケア内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、病理診断科、麻酔科、歯科

(5) 主な機能・特徴

① がん診療機能

- ・ 外来で抗がん剤治療を行う外来化学療法センターの設置（26床）
- ・ 全身用：2台、腔内照射用：1台の多様な放射線治療が可能な機器の設置
- ・ がん患者への情報提供や相談を行うがん相談支援センターの設置
- ・ 主治医以外の医師への意見を求めるセカンドオピニオン外来の実施
- ・ 終末期のがん患者が、最後までその人らしく快適に過ごすための緩和ケア病棟（20床）の設置

② 周産期医療

- ・ 妊娠・分娩に伴うさまざまな合併症に対応可能な集中治療室（MFICU）6床の設置
- ・ 重篤な新生児への高度な治療を行う集中治療室（NICU）9床、後方病床21床の設置
- ・ 緊急を要する妊産婦や新生児の搬送を行うドクターカーの導入
- ・ 24時間365日受け入れ可能な体制を維持

③ 感染症医療

- ・ 鳥インフルエンザやMARSなど、二類感染症患者の受け入れ可能な病床を16床設置し、第二種感染症医療機関として県から指定

④ 医療機関との連携や市民への情報提供

- ・ 地域の医療機関等との連携を強化するため、登録医制度を導入
- ・ 登録した医療機関からインターネットを活用し、MRI など高額医療機器の予約や紹介患者の診療情報の閲覧を可能とした連携システム（連携ネット北九州）の導入
- ・ 地域の医療従事者を対象とした研修会や講演などの実施
- ・ 医療情報の提供を通じ、市民の健康増進を図ることを目的とした市民公開講座を定期的開催

(6) 1日平均患者数（平成28年度実績）

- ① 入院 446.7人/日（病床利用率76.4%）
- ② 外来 1,081.0人/日

(7) 職員数（平成30年4月1日現在）

- 医師 141人
- 看護職 652人
- 医療技術職 121人
- 事務職 72人
- 合計 986人（うち正規職員710人）

(8) 施設概要

- ① 建築年 平成3年（本館）、平成13年（別館）、昭和43年（管理棟）
- ② 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
- ③ 敷地面積 16,706.38㎡
- ④ 延床面積 37,583.18㎡（本館、別館及び管理棟）

(9) 沿革

年 月	内 容
明治 6年 4月	企救郡立小倉医学校兼病院として開設
明治33年 4月	小倉市制の施行により、小倉市立病院となる
昭和43年10月	北九州市立小倉病院付設がんセンターを開設
平成 3年 3月	小倉病院（総合基幹病院）新棟完成
平成 3年 7月	名称を「北九州市立医療センター」に改称
平成 4年 4月	感染症病棟を開設（許可病床50床）
平成13年 6月	緩和ケア病棟を開設
平成13年12月	総合周産期母子医療センターに指定
平成14年 8月	地域がん診療連携拠点病院に指定
平成16年 3月	臨床研修協力病院に指定
平成20年 7月	外来化学療法センターを開設
平成23年 4月	地域医療支援病院承認

2 八幡病院

(1) 概要

「救命救急センター」、「小児救急センター」などを併設し、本市の救急医療、小児医療の拠点として、市民の安全・安心を支える医療を提供している。

小児科医師等の医療スタッフの確保に努め、安定した救急医療・小児医療を提供している。

(2) 経営形態

北九州市病院局の直営

(3) 病床数（稼働）

313床（一般313床）

(4) 診療科目

19科 内科、精神科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、消化器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、救急科、麻酔科、歯科

(5) 主な機能・特徴

① 救急医療の提供

- ・ 脳卒中や心筋梗塞、事故による外傷など、生命に危険のある救急患者を24時間365日受け入れる救命救急センターを設置
- ・ 救命救急センターは市内で2箇所福岡県から指定（市立八幡病院と北九州総合病院）

② 小児医療の提供

- ・ 軽症患者から命に関わる重篤な小児の救急患者を、24時間365日受け入れる小児救急センターを設置
- ・ 小児救急センターは市内の小児科標榜の3医療機関と連携し、市内全体で救急医療を提供
- ・ 手厚い看護師配置や専任保育士など、小児患者の療養環境を充実させた専用病棟を2病棟設置

③ 災害拠点病院

- ・ 市内7箇所の災害拠点病院を指揮する病院（基幹病院）として位置付け
- ・ 大規模災害発生時に、救護活動や医療を提供する災害医療チーム（DMAT）を配備

④ 医療機関との連携や市民への情報提供

- ・ 地域の医療機関等との連携を強化するため、登録医制度の導入
- ・ 医療従事者を対象とした研修会や講演などの実施
- ・ 医療情報の提供を通じ、市民の健康増進を図ることを目的とした市民公開講座を定期的を開催

(6) 1日平均患者数（平成28年度実績）

① 入院 238.0人／日（病床利用率76.0%）

② 外来 538.2人／日

(7) 職員数 (平成30年4月1日現在)

医師	86人
看護職	324人
医療技術職	87人
事務職	47人
合計	544人 (うち正規職員395人)

(8) 施設概要

- ① 建築年 昭和53年 (西棟)、昭和58年 (東棟)、平成8年 (北棟)
- ② 構造 鉄筋コンクリート造
- ③ 敷地面積 12,381.87㎡
(救急ワークステーション敷地、164.03㎡を除く)
- ④ 延床面積 23,154.42㎡ (東棟、西棟及び北棟)

(9) 沿革

年 月	内 容
昭和5年10月	八幡市立診療所として開設
昭和25年12月	現在地で「八幡市立病院」として本体新築完成 (4診療科、20床)
昭和38年2月	「北九州市立八幡病院」と改称
昭和53年10月	現在地に全面改築、救命救急センターを併設 (病床数246床)
昭和58年3月	救命救急センター増築完成 (病床400床)
平成7年7月	第2夜間・休日急患センター オープン
平成15年10月	小児救急センター併設
平成20年6月	救急ワークステーション開設
平成21年9月	小児専用病床増床
平成23年11月	消化器・肝臓病センター開設
平成25年5月	第2夜間・休日急患センターの一部をコムシティへ移転
平成30年4月	地域医療支援病院承認

(10) 新八幡病院の整備について

年 月	内 容
平成26年5月	基本計画策定
平成27年6月	基本設計完了
平成27年11月	設計・施工一括発注方式契約
平成28年9月	実施設計完了
平成30年12月	工事竣工、開院 (予定)

3 門司病院

(1) 概要

一般病床50床、療養病床50床、市内唯一の結核病床55床、計155床の一般病院。

赤字基調であった経営状況を改善するため、平成21年度から指定管理者による運営となり、低迷していた病床利用率も大きく向上したほか、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病床の設置、平成25年度からは訪問リハビリテーションを開始するなど、高齢化が進んでいる門司区のニーズに沿った医療を提供している。

(2) 経営形態

指定管理

指定管理者：特定医療法人茜会

指定期間：平成21年4月1日～平成31年3月31日（10年間）

(3) 病床数（稼働）

155床（一般50床、療養50床、結核55床）

(4) 診療科目

14科 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科、眼科、泌尿器科、放射線科

(5) 主な機能・特徴

① 結核医療の提供

- ・ 市内唯一の結核病床を55床設置。結核患者の治療のほか、新型インフルエンザの発生時、患者の受け入れ病床としても位置付け

② リハビリテーションの充実

- ・ 急性期治療後の患者で、リハビリテーションが必要な患者を受け入れる回復期リハビリテーション病棟を設置
- ・ 在宅療養患者に対しリハビリテーションを提供する訪問リハビリテーションを実施

③ 医療機関との連携や市民への情報提供

- ・ 地域の医療機関等との連携を強化するため、登録医制度の導入
- ・ 医療従事者を対象とした研修会や講演などの実施
- ・ 医療情報の提供を通じ、市民の健康増進を図ることを目的とした市民公開講座を定期的開催

(6) 1日平均患者数（平成28年度実績）

① 入院 114.5人/日（病床利用率73.9%）

② 外来 197.3人/日

(7) 職員数（平成30年4月1日現在）

医師 35人

看護職 125人

医療技術職 134人

事務職 35人

合計 329人（うち常勤職員181人）

(8) 施設概要

- ① 建築年 平成12年（東棟）、平成14年（西棟）
- ② 構造 鉄筋コンクリート造
- ③ 敷地面積 13,026.59㎡
- ④ 延床面積 10,259.51㎡（他に手術棟929㎡あり）

(9) 沿革

年 月	内 容
昭和24年 2月	社会保険門司市民病院として開設（経営は市に委託）
昭和32年 7月	総合病院となる
昭和38年 2月	北九州市発足に伴い、北九州市立社会保険門司病院となる
昭和41年 4月	国有財産部分払下げにより、北九州市立門司病院となる
昭和58年10月	手術棟改築工事完了（特別養護老人ホーム「かざし園」合築）
平成 5年10月	結核病棟を開設（許可病床55床）
平成14年 9月	病院改築工事完了
平成21年 4月	指定管理者 医療法人茜会による運営開始
平成22年 1月	回復期リハビリテーション病棟開設
平成25年 4月	訪問リハビリテーション開始
平成26年10月	地域包括ケア病床設置

4 看護専門学校

(1) 概要

看護専門学校は、地域の保健医療福祉に貢献する看護師を養成するため、1900年（明治33年）に設立され110年を超える歴史がある。これまで、2,500名以上の卒業生を輩出し、看護師、助産師、保健師として、北九州市域のみならず、全国の医療・保健・介護・教育分野で幅広く活躍している。

(2) 所在地

北九州市小倉北区馬借二丁目1番1号（医療センターと同一敷地内）

(3) 入学定員

40名

(4) 修学年限

3年

(5) 在学学生数

124名（平成27年5月1日現在）

(6) 職員数

校長1名、教員10名（医療センターとの兼務1名）、事務3名（嘱託員）

(7) 施設概要

① 構造 地上4階（教室、大会議室、図書室、看護実習室、教務室等）

② 延床面積 1,793㎡

(8) 授業料等

項目	平成30年度
授業料	年額360,000円
入学金	(市内) 150,000円 (市外) 230,000円

(9) 沿革

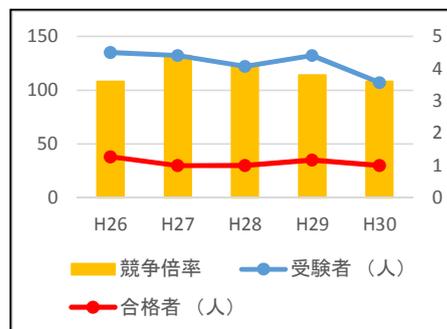
年月	内容
明治33年4月	小倉市立病院附属看護婦養成所として設立
大正5年1月	福岡県知事の指定による小倉市立病院附属看護婦養成所に認可
昭和39年4月	病院附属から独立し、北九州市立高等看護学院と改称
昭和56年4月	北九州市立看護専門学校と改称（専修学校認可）

(10) 運営状況等

① 入試状況

ア 一般入試・競争倍率推移

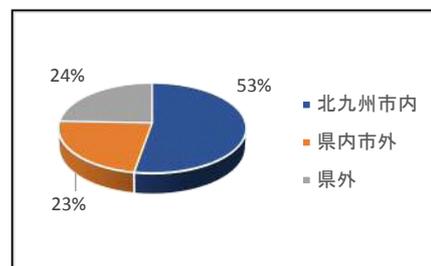
区分	H26	H27	H28	H29	H30
受験者 (人)	135	132	122	132	107
合格者 (人)	38	30	30	35	30
競争倍率	3.6	4.4	4.1	3.8	3.6



イ 一般入試・受験者出身校所在地

(単位:人)

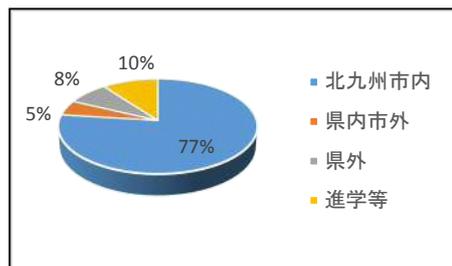
区分	平均	H26	H27	H28	H29	H30
北九州市内	67	60	66	66	75	66
県内市外	29	40	26	27	36	13
県外	31	35	40	29	21	28
合計	126	135	132	122	132	107



② 卒業生・地域別就職状況等

(単位:人)

区分	平均	H25	H26	H27	H28	H29
北九州市内	30	20	28	30	39	30
県内市外	2	5	1	3	1	2
県外	3	4	5	2	1	4
進学等	4	6	5	2	2	3
合計	40	35	39	37	43	39
(うち市立病院)	16	14	18	23	28	17)



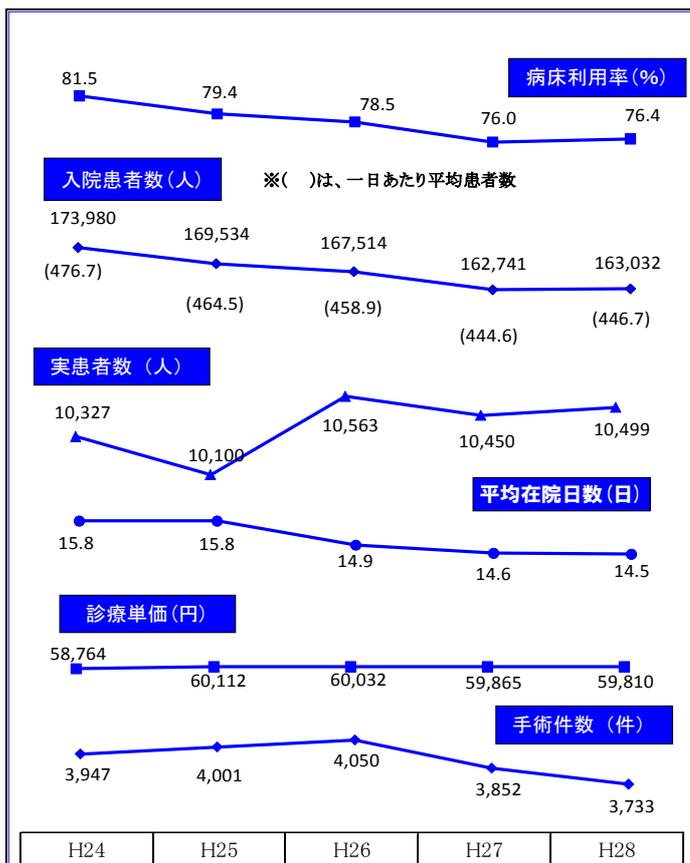
Ⅲ 決算状況の推移

(単位：千円、税込)

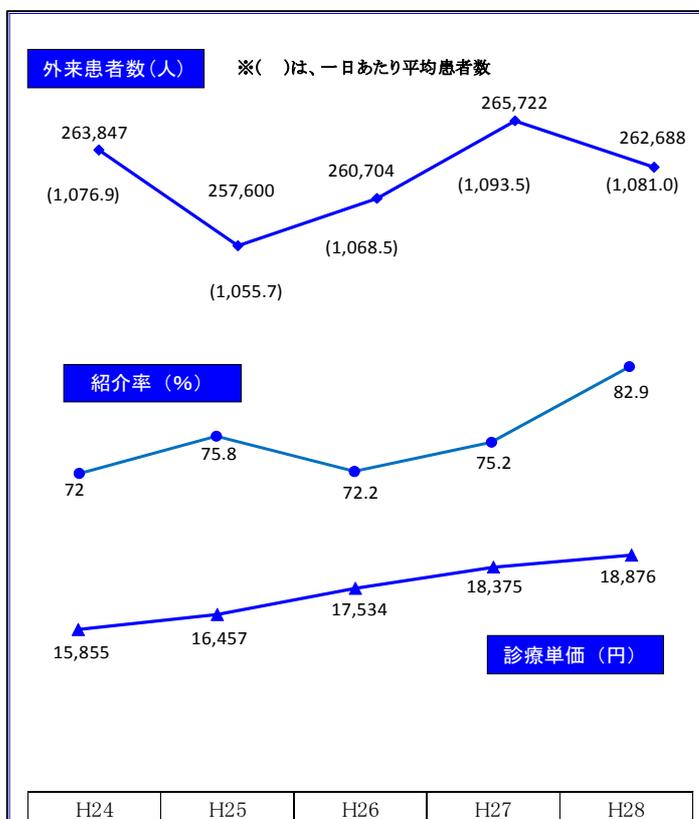
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
主な経営指標	医療センター	入院	稼動病床数(床)	585	585	585	585	585
			病床利用率(%)	81.5	79.4	78.5	76.0	76.4
			1日平均患者数(人)	476.7	464.5	458.9	444.6	446.7
			年間延べ患者数(人)	173,980	169,534	167,514	162,741	163,032
			診療単価(円)	58,764	60,112	60,032	59,865	59,810
	外来	1日平均患者数(人)	1,076.9	1,055.7	1,068.5	1,093.5	1,081.0	
		年間延べ患者数(人)	263,847	257,600	260,704	265,722	262,688	
		診療単価(円)	15,855	16,457	17,534	18,375	18,876	
	八幡病院	入院	稼動病床数(床)	343	313	313	313	313
			病床利用率(%)	76.0	80.3	82.2	76.0	76.0
			1日平均患者数(人)	260.5	251.2	257.4	237.8	238.0
			年間延べ患者数(人)	95,088	91,689	93,951	87,041	86,869
			診療単価(円)	46,664	48,179	48,471	50,377	51,014
		外来	1日平均患者数(人)	617.6	566.1	518.1	527.3	538.2
			年間延べ患者数(人)	151,305	138,127	126,408	128,134	130,781
診療単価(円)			8,517	8,616	9,541	9,606	9,431	
収益的収支	病院事業収益		23,682,844	23,277,791	23,714,276	23,565,191	23,772,649	
	料金収入		20,132,820	20,037,873	20,387,287	20,240,974	20,374,486	
	入院収益		14,660,833	14,608,469	14,610,037	14,127,420	14,182,578	
	外来収益		5,471,987	5,429,404	5,777,250	6,113,554	6,191,908	
	一般会計繰入金		2,852,473	2,480,801	2,506,911	2,496,901	2,598,875	
	その他		697,551	759,117	820,078	827,316	799,288	
	病院事業費		22,573,611	22,389,905	24,653,551	24,713,957	25,006,576	
	給与費		12,138,331	11,557,870	12,556,985	12,887,632	13,209,214	
	材料費		5,025,531	5,107,928	5,473,452	5,844,154	5,824,552	
	経費		3,140,601	3,364,258	3,560,844	3,610,235	3,533,570	
	減価償却費		1,342,037	1,355,973	1,472,714	1,484,594	1,432,973	
	企業債利息等		300,888	269,146	245,095	225,981	207,098	
	その他		626,223	734,730	1,344,461	661,361	799,169	
当年度純利益【純損失】①		1,109,233	887,886	▲ 939,275	▲ 1,148,766	▲ 1,233,927		
資本的収支	資本的収入		2,052,409	2,464,544	2,069,235	2,027,902	5,014,126	
	企業債		749,600	1,325,600	1,033,600	1,157,000	3,822,500	
	一般会計繰入金		1,301,066	1,132,606	1,029,857	843,785	1,005,885	
	その他		1,743	6,338	5,778	27,117	185,741	
	資本的支出		3,248,973	3,744,539	2,952,793	3,318,180	6,178,552	
	建設改良費		926,198	1,490,388	1,271,874	1,337,621	2,215,102	
	企業債償還金		2,122,775	1,845,254	1,680,919	1,780,559	3,763,450	
	その他		200,000	408,897	0	200,000	200,000	
差引過不足額 ②		▲ 1,196,564	▲ 1,279,995	▲ 883,558	▲ 1,290,278	▲ 1,164,426		
内部留保資金 ③		1,477,066	1,527,067	2,580,244	1,862,398	2,058,425		
単年度実質収支 ①+②+③		1,389,735	1,134,958	757,411	▲ 576,646	▲ 339,928		
年度末資金剰余		2,401,563	3,536,521	4,293,932	3,717,286	3,377,358		
【参考】経常収支		1,292,862	1,153,601	▲ 93,134	▲ 993,561	▲ 952,278		

(参考 1) 主な経営指標の推移

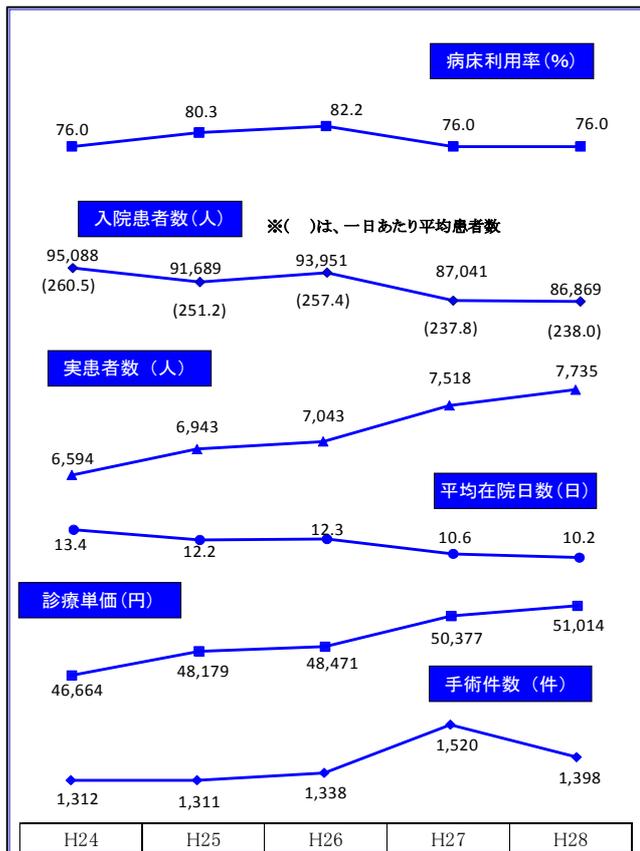
医療センター
《入院》



《外来》



八幡病院
《入院》



《外来》

